



P R E C O T
N E X T ➔







「よくある質問」操作ガイド







マーク／表記について.....	1
各部の名称とはたらき.....	2
多機能電話機のランプ	
電話機底面	
主装置	
電話帳に登録する.....	4
新規に登録する.....	4
制御コードの入力方法.....	9
登録内容を編集する.....	9
登録内容を削除する.....	11
電話帳グループの名称を編集する.....	12
入力モードの切替え.....	16
文字の入力方法.....	16
電話帳に登録した電話番号にかける.....	18
電話帳を検索してかける（読み仮名検索）.....	18
電話帳を検索してかける（グループ検索）.....	19
電話帳を検索してかける（短縮番号検索）.....	21
電話帳を検索してかける（電話番号検索）.....	22
検索モードと検索方法.....	24
短縮ダイヤルでかける.....	25
短縮ダイヤルをスクロール表示してかける.....	26
留守番電話.....	27
グループ留守番録音を開始／終了する.....	27
留守番機能の開始／解除	
録音内容再生.....	28
録音された内容を再生する.....	28
録音内容の再生	
録音内容再生中の操作	
録音された内容を保存または消去する.....	29
1 件消去	
全件消去	
保存	

応答メッセージ	31
応答メッセージを録音／再生／消去する.....	31
応答メッセージの録音	
応答メッセージの再生／消去	
共通応答メッセージ.....	33
応答メッセージを選ぶ.....	34
メニューオペレーションで留守番電話を操作する	35
応答メッセージを選択する.....	35
留守録モニタ動作を選択する.....	37
迷惑電話防止	39
非通知の着信にメッセージまたは話中音で応答する.....	39
登録された相手に着信拒否のメッセージ、または話中音で応答する.....	40
着信拒否する電話番号を自動で登録する	
着信拒否する電話番号を手動で登録する	
登録した電話番号を変更する	
登録した電話番号を消去する	
登録した電話番号を全て消去する	
登録した電話番号を確認する	
転送電話概要	44
自動転送（一般着信）	45
電話機から転送先を登録／確認する.....	45
電話機から転送先を登録する（一般着信）	
電話機から転送先を確認する（一般着信）	
電話機から転送先ボックスを割り付ける／解除する.....	48
電話機から転送先ボックスを割り付ける（一般着信）	
電話機から転送先ボックスを解除する（一般着信）	
電話機から転送移行時間を登録する.....	50
電話機から転送移行時間を登録する（一般着信）	
電話機から転送を取り消す.....	51
電話機から転送先を取り消す（一般着信）	
電話機から転送電話をオン／オフする.....	52
電話機から転送電話をオン／オフする（一般着信）	
時刻を設定する	53
システム電話機の確認方法	54


マーク／表記について

この取扱説明書で使用するマークや表記には、次のルールがあります。内容をよく理解してから本文をお読みください。

マーク	説明
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
	この表示は、本製品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
	この表示は、本製品を取り扱ううえで知っておいていただきたい内容や、役立つ内容を示しています。
	この表示は、主装置で設定する内容や、システム工事のときに設定する内容を示しています。 この表示の付いた機能の使用や変更に関しては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
	システム電話機で操作できる内容を示しています。 このマークが記載されていない機能は、いずれの電話機でもお使いになれます。
	本製品を ISDN 回線でお使いの場合にのみ、ご使用になれる機能を示します。

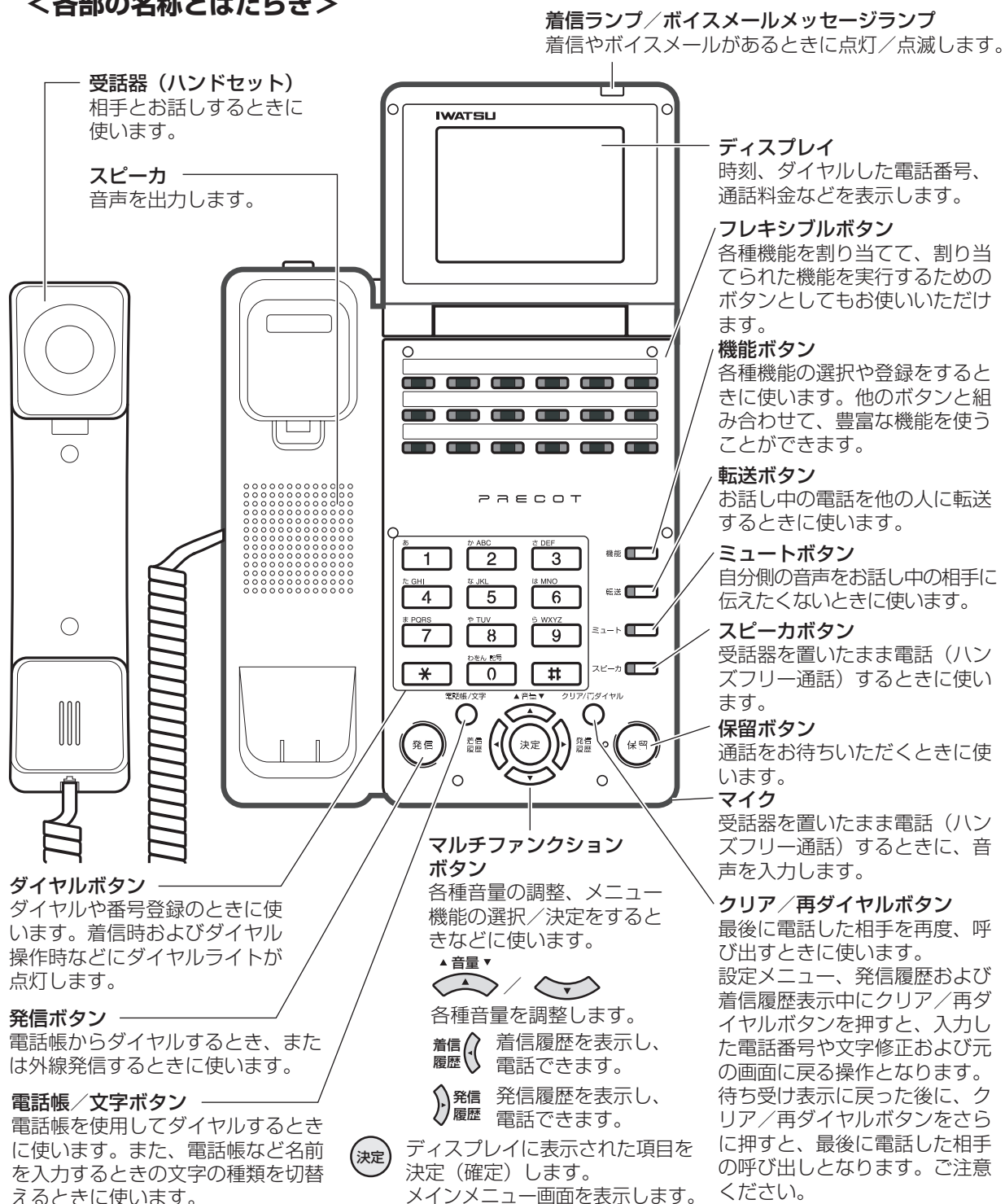
表記	説明	記載例
	フレキシブルボタンを外線ボタンとして使用する場合は、  などと表記します。	 を押します。
	連続したボタン操作やキー操作は、並べて表記します。 左記および右記の記載例では、  と続けてボタンを押す操作になります。	 を押します。

システム電話機とは

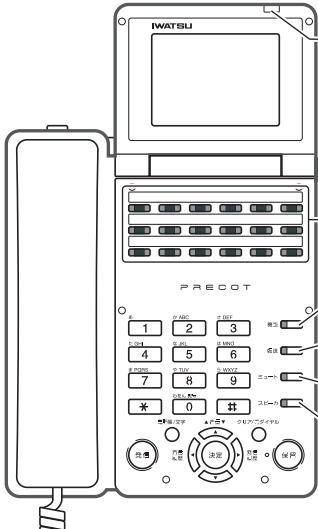



システム全体に関わる設定や登録などは、特定の電話機のみが操作できます。この電話機のことをシステム電話機と呼びます。の表示された機能は、システム電話機「システム電話機の確認方法 (P.54)」でしか操作できません。

各部の名称とはたらき

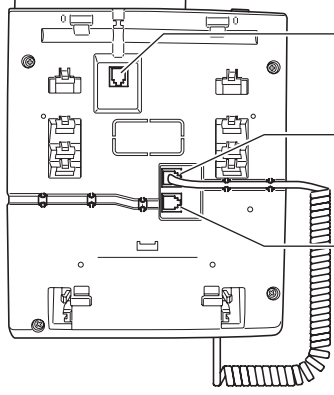
<各部の名称とはたらき>



多機能電話機のランプ

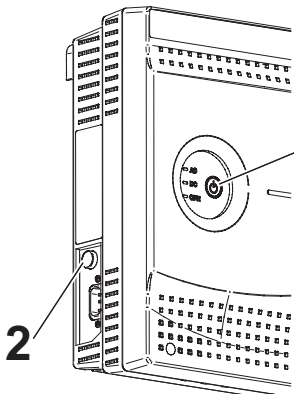
各部	No.	名称とはたらき
	1.	着信ランプ／メッセージランプ 着信があると、赤色に点滅します。 メッセージがあると、緑色に点灯または点滅します。
	2.	フレキシブルボタンランプ 割り当てられた機能を実行したときなどに、点滅または点灯します。
	3.	機能ランプ 機能  を押したときに、赤色に点滅します。
	4.	転送ランプ 不在転送が登録されていると、赤色に点灯または点滅します。
	5.	ミュートランプ ミュート  を押したときに、赤色に点滅します。
	6.	スピーカランプ スピーカ  を押したときに、赤色に点滅します。

電話機底面

各部	No.	名称とはたらき
	1.	受話器（ハンドセット）用ジャック 受話器のコネクタを接続します。
	2.	内線用ジャック 内線のコネクタを接続します。
	3.	ヘッドセット用ジャック ヘッドセット（オプション）を接続します。

主装置

（お使いの主装置と形状が異なることがあります。）

各部	No.	名称とはたらき
	1.	メインスイッチ／ランプ AC 緑色： 電源プラグをコンセントに差し込んだあと、非常用主電源スイッチを押すと点灯します。 DC 緑色： 電源プラグをコンセントに差し込んだあと、非常用主電源スイッチを押すと点灯します。 OPE 緑色： システム運転準備中に点滅します。システム運転中に点灯します。
	2.	非常用主電源スイッチ

お願い

- 故障の原因になりますので、販売店の方以外は主装置の操作をしないでください。

電話帳に登録する

システムが持っている電話帳に、相手先の情報を登録できます。

電話帳には、以下の件数を登録することができます。

なお、短縮番号の桁数に応じて登録できる件数が異なります。

短縮番号の桁数を 3 桁または 4 桁でご使用になる場合は、あらかじめ設定が必要です。お買い求め時（初期値）の短縮番号の桁数は 2 桁です。取り付け時設定

電話帳の種別	2 桁の場合	3 桁の場合	4 桁の場合
システム電話帳	90 件	900 件	1000 件
内線グループ電話帳（グループ全体）	使用不可	使用不可	1000 件
個別電話帳（電話機ごと）	10 件	20 件	20 件

電話帳に登録しておくことで、登録した名前をスクロールして検索したり、発信に便利な機能（短縮発信や検索発信など）が使用できます。携帯電話の操作感覚で使えます。

システム電話帳、内線グループ電話帳への登録・編集は、システム電話機（P.54 参照）またはあらかじめ決められた電話機で行うことができます。システム 取り付け時設定

新規に登録する

Note

- 登録操作を途中でキャンセルする場合は、一旦受話器を上げて戻してください。

例) 以下の操作は、名前：鈴木一郎、電話番号：03-1234-5678、電話帳グループ：グループ 2、外線発信グループ：1、相手識別着信音番号：2、バックライト表示色：ブルーベリーを登録する方法について説明しています。

1. 受話器を置いたまま、メニュー または 決定 を押します。もしくは、

機能 短縮

機能 短縮 を押します。

メインメニュー画面が表示されます。

機能 短縮

機能 短縮 を押した場合は、手順 4 に進みます。

▶不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

2. 音量 を押し、電話帳登録 にカーソルを合わせます。


不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
▶電話帳登録
メニュー終了

3. 決定 を押します。

登録モード選択画面が表示されます。

登録モード選択
▶新規登録
編集／削除
グループ編集




4. 音量 を押し、新規登録 にカーソルを合わせます。

5. を押します。
名称の入力画面が表示されます。

名前？
_

6. 登録先の名称（例：“すずき”）を入力します。

す： を3回押す

ず： を1回押して、右に1文字移動し、を3回（す）、を5回押す（濁点）

き： を2回押す


入力方法は、「入力モードの切替え (P.16)」、「文字の入力方法 (P.16)」を参照してください。

名前は、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字まで入力できます。

すずき

7. を押します。

カーソル位置までの文字列（“すずき”）が漢字変換されます。

を押し、目的の漢字（“鈴木”）にカーソルを合わせます。

【鈴木】
▶鈴木
鈴木樹
鈴木城
鈴木置

8. を押します。

目的の漢字（“鈴木”）が確定されます。

鈴木_

9. 登録先の名称（例：“いちろう”）を入力します。

い： を2回押す

ち： を2回押す

ろ： を5回押す


う： を3回押す

入力方法は、「入力モードの切替え (P.16)」、「文字の入力方法 (P.16)」を参照してください。

鈴木
いちろう

10. を押します。

カーソル位置までの文字列（“いちろう”）が漢字変換されます。

を押し、目的の漢字（“一郎”）にカーソルを合わせます。

鈴木_
【一郎】
▶一郎
一郎
市郎
一良

11. を押します。

目的の漢字（“一郎”）が確定されます。

鈴木一郎_

12. を押します。

名称の入力を確定し、読み仮名の入力画面が表示されます。
読み仮名には、名称の入力時に入力した文字が自動的に入力されています。

Information

- ◆ 新規登録で名称を入力する際に入力した読みは、読み仮名に自動的に反映されます。

読み？
スゞキイロウ

13. 表示されている読み仮名が違う場合は、修正します。

読み仮名は、カタカナ・英数字で半角 20 文字まで入力できます。
読み仮名は、名称を検索するために使われます。
入力方法は、「入力モードの切替え (P.16)」、「文字の入力方法 (P.16)」を参照してください。






14. を押します。

読み仮名を確定し、電話番号の入力画面が表示されます。

ダイヤル？

15. 電話番号 (例：“0312345678”) を入力します。

Information

- ◆ 文字入力として数字を入力する場合は、文字入力のキー割り当てに従いますが、電話番号など、番号を登録する操作では、ダイヤル  ~ 、、、 の直接入力となります。
- ◆ 電話番号は最大 32 桁まで入力できます。

制御コードを入力する場合は、「制御コードの入力方法 (P.9)」を参照してください。

ダイヤル？

0312345678

16. を押します。

電話番号を確定し、電話帳グループの選択画面が表示されます。

電話帳グループ？

▶グループなし
グループ01
グループ02
グループ03
グループ04

17. を押し、“グループ 02” にカーソルを合わせます。

電話帳グループ？

グループなし
グループ01
▶グループ02
グループ03
グループ04

18. を押します。

電話帳グループの選択を確定し、外線発信グループ番号の入力画面が表示されます。
外線発信グループ番号を入力しない場合は、手順 20 に進みます。

発信グループ？

19. 外線発信グループ番号 (例：“01”) を入力します。

  から   をダイヤルしてください。

外線グループ番号を入力する場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

発信グループ？

01

20. を押します。

外線発信グループ番号の入力を確定し、相手識別着信音番号の入力画面が表示されます。
相手識別着信音番号を入力しない場合は、手順 22 に進みます。

着信音 >

21. 相手識別着信音番号（例：“02”）を入力します。

から をダイヤルしてください。

Note

- 相手識別着信音番号（ から ）は、電話帳に登録された相手から着信があったときに、どの着信音で鳴らすかを定める番号です。
- 相手識別着信音番号に対応する着信音は、「相手識別着信音の種類（取扱説明書 P.12-6）」を参照してください。

着信音 > 02

22. を押します。

相手識別着信音番号の入力を確定し、バックライト表示色の選択画面が表示されます。

バックライト表示色？
▶ ナチュラル
ブルーベリー
ライム
オレンジ
ソーダ

23. を押し、“ブルーベリー”にカーソルを合わせます。

バックライト表示色？
ナチュラル
▶ ブルーベリー
ライム
オレンジ
ソーダ

24. を押します。

バックライト表示色の選択を確定し、短縮番号の入力画面が表示されます。短縮番号には、未登録の短縮番号の中で、最も若い番号が登録候補として自動的に入力されています。

短縮番号？ 0001

25. 入力されている短縮番号を変更する場合は、修正します。

Note



- 短縮番号は、電話帳の情報として登録されます。
- 短縮番号の桁数が 2 桁の場合、入力できる短縮番号は、以下のようになります。
 - ・ 共通短縮ダイヤル：00 ~ 89
 - ・ 個別短縮ダイヤル：90 ~ 99
- 短縮番号の桁数が 3 桁の場合、以下のようになります。
 - ・ 共通短縮ダイヤル：000 ~ 899
 - ・ 個別短縮ダイヤル：900 ~ 919
- 短縮番号の桁数が 4 桁の場合、以下のようになります。
 - ・ 共通短縮ダイヤル：0000 ~ 0999
 - ・ 内線グループ短縮ダイヤル：1000 ~ 1999
 - ・ 個別短縮ダイヤル：900 ~ 919
- 特定の短縮番号を登録する場合は、入力されている短縮番号を修正してください。修正した短縮番号が登録済みの場合は、以前に登録されていた内容が上書きされますので、ご注意ください。

26.  を押します。

システム電話機 (P.54 参照) (またはあらかじめ決められた電話機) で操作して、短縮番号に共通短縮ダイヤルを入力した場合は、手順 27 に進みます。

システム電話機 (またはあらかじめ決められた電話機) 以外で操作している場合は、手順 31 に進みます (登録確認画面が表示されます)。

27. 発信者番号毎転送を行う場合は、発信者番号毎転送グループ番号を入力します。

 から  をダイヤルしてください (お買い求め時は、“*”「転送しない」です)。

 **Note**



- 発信者番号毎転送は、電話帳に登録された相手からの着信を、外部の転送先に自動転送する機能です。
- 発信者番号毎転送グループ番号は、お買い求めの販売店にご確認ください。

転送グループ？

28.  を押します。

発信者番号毎転送グループ番号の入力を確定し、転送電話／着番号毎転送機能の対象／非対象の選択画面が表示されます。



転送電話／
着番号毎転送
▶対象
非対象

29.   を押し、“対象” / “非対象” を選択します。

30.  を押します。

登録確認画面が表示されます。

登録しますか？
▶はい
いいえ

31.   を押し、“はい” にカーソルを合わせます。




32.  を押します。

登録が完了します。
登録完了後は、継続確認画面が表示されます。




継続しますか？
▶はい
いいえ

33. 登録を継続 (引き続き、次の相手先を登録) するか / 終了するかを選択します。

登録を継続する場合

1.   を押し、“はい” にカーソルを合わせます。
2.  を押します。
手順 6 に戻ります。

登録を終了する場合

1.   を押し、“いいえ” にカーソルを合わせます。
2.  を押します。

制御コードの入力方法

制御コードの入力方法は、以下になります。なお、制御コードは、電話番号 2 桁分必要となります。

制御コード	入力方法
ポーズ時間	と 1 ~ 9 (ポーズ時間：1 ~ 9 秒のいずれか) を押します。 ディスプレイには、“n” と表示されます (n : 1 ~ 9)。
ダイヤルリバーズ (DP→PB)	* を押します。 ディスプレイには、“T” と表示されます。
ダイヤルリバーズ (PB→DP)	# を押します。 ディスプレイには、“P” と表示されます。
ロングフラッシュ	フラッシュ 、または 0 を押します。 ディスプレイには、“F” と表示されます。

Note

- ポーズ時間は電話帳でかけるときに、ダイヤルとダイヤルの間の時間を、ポーズ時間分あけてダイヤルします。
- ダイヤルリバーズ (*****) は電話帳でかけるときに、ダイヤル信号 (DP) からブッシュ信号 (PB) に切替えます。
また、 **#** は、ブッシュ信号 (PB) からダイヤル信号 (DP) に切替えます。＜ダイヤルリバーズは、電話回線がアナログ回線の場合のみ有効＞

登録内容を編集する

Note

- 編集操作を途中でキャンセルする場合は、一旦受話器を上げて戻してください。

1. 受話器を置いたまま、 または を押します。もしくは、

を押します。

メインメニュー画面が表示されます。

を押した場合は、手順 4 に進みます。

▶不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

2. を押し、“電話帳登録” にカーソルを合わせます。

不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
▶電話帳登録
メニュー終了


3. を押します。

モード選択画面が表示されます。

登録モード選択
▶新規登録
編集／削除
グループ編集


4.  を押し、“編集／削除”にカーソルを合わせます。

登録モード選択
新規登録
▶編集／削除
グループ編集

5.  を押します。
検索モード選択画面が表示されます。




検索モード選択
▶読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

6. 編集する登録先を検索します。
検索方法は「電話帳に登録した電話番号にかける (P.18)」を参照してください。
検索結果詳細画面に検索結果が表示されます。

7.  を押します。
編集／削除選択画面が表示されます。

▶編集 (参照)
削除



8.  を押し、“編集”にカーソルを合わせます。

9.  を押します。
名称の入力画面が表示されます。
以後の入力画面と操作は、新規登録と同様です。各入力画面、選択画面には既存の値が入っています。必要に応じて入力または選択し、 を押します。既存の値から変更しない場合は、そのまま  を押してください。
編集完了後は、継続確認画面が表示されます。



継続しますか？
▶はい
いいえ

10. 編集を継続 (引き続き、別の相手先を編集) するか／終了するかを選択します。

編集を継続する場合

1.  を押し、“はい”にカーソルを合わせます。
2.  を押します。
手順6に戻ります。

編集を終了する場合

1.  を押し、“いいえ”にカーソルを合わせます。
2.  を押します。

登録内容を削除する

1. 受話器を置いたまま、 または  を押します。もしくは、

機能 短縮

  を押します。

メインメニュー画面が表示されます。

機能 短縮

  を押した場合は、手順 4 に進みます。

▶不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

2.   を押し、“電話帳登録” にカーソルを合わせます。

不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
▶電話帳登録
メニュー終了

3.  を押します。

モード選択画面が表示されます。

登録モード選択
▶新規登録
編集／削除
グループ編集

4.   を押し、“編集／削除” にカーソルを合わせます。

登録モード選択
新規登録
▶編集／削除
グループ編集

5.  を押します。

検索モード選択画面が表示されます。

検索モード選択
▶読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

6. 削除する登録先を検索します。

検索方法は「電話帳に登録した電話番号にかける (P.18)」を参照してください。

検索結果詳細画面に検索結果が表示されます。


7.  を押します。

編集／削除選択画面が表示されます。

▶編集 (参照)
削除


8.   を押し、“削除” にカーソルを合わせます。

編集 (参照)
▶削除

9. を押します。
削除確認画面が表示されます。

削除しますか？
▶はい
いいえ




10.   を押し、“はい”にカーソルを合わせます。

11. を押します。
削除が完了します。
削除完了後は、継続確認画面が表示されます。




継続しますか？
▶はい
いいえ

12. 削除を継続（引き続き、別の相手先を削除）するか／終了するかを選択します。

削除を継続する場合


1.   を押し、“はい”にカーソルを合わせます。
2. を押します。
手順6に戻ります。

削除を終了する場合

1.   を押し、“いいえ”にカーソルを合わせます。
2. を押します。

電話帳グループの名称を編集する

例) 以下の操作は、電話帳グループ02を“取引先”と編集する方法について説明しています。

1. 受話器を置いたまま、 または  を押します。もしくは、

機能 短縮

  を押します。

メインメニュー画面が表示されます。


機能 短縮

  を押した場合は、手順4に進みます。



▶不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

2.   を押し、“電話帳登録”にカーソルを合わせます。


不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
▶電話帳登録
メニュー終了

3. を押します。
モード選択画面が表示されます。



登録モード選択
▶新規登録
編集／削除
グループ編集

4.   を押し、“グループ編集”にカーソルを合わせます。


登録モード選択
新規登録
編集／削除
▶グループ編集

5.  を押します。
電話帳グループの選択画面が表示されます。


電話帳グループ？
▶グループ01
グループ02
グループ03
グループ04
グループ05

6.   を押し、“グループ02”にカーソルを合わせます。

電話帳グループ？
グループ01
▶グループ02
グループ03
グループ04
グループ05

7.  を押します。
電話帳グループの選択を確定し、電話帳グループの名称を編集する画面が表示されます。

グループ02_

8. クリア/再ダイヤル
 を長押しします。
現在の名称（“グループ02”）表示がクリアされます。

-

9. 電話帳グループの名称（例：“とりひき”）を入力します。

と：  を5回押す

り：  を2回押す





ひ：  を2回押す

き：  を2回押す


入力方法は、「入力モードの切替え (P.16)」、「文字の入力方法 (P.16)」を参照してください。

名称は、ひらがな・漢字は全角10文字まで、カタカナ・英数字は半角20文字まで入力できます。

とりひき

10.   を押します。
カーソル位置までの文字列（“とりひき”）が漢字変換されます。
  を押し、目的の漢字（“取引”）にカーソルを合わせます。

【取引】
▶取引
取引き
トリヒキ
とりひき

11.  を押します。
目的の漢字（“取引”）が確定されます。

取引_

12. 電話帳グループの名称（例：“さき”）を入力します。


さ：  を 1 回押す

き：  を 2 回押す

取引
さき

13. を押します。

カーソル位置までの文字列（“さき”）が漢字変換されます。

  を押し、目的の漢字（“先”）にカーソルを合わせます。

取引
【先】
▶先
裂き
割き
咲き

14. を押します。

目的の漢字（“先”）が確定されます。

取引先_

15. を押します。

名称の編集が確定し、電話帳グループ名称の登録確認画面が表示されます。

登録しますか？
▶はい
いいえ

16. を押し、“はい”にカーソルを合わせます。

17. を押します。




編集が完了します。

編集完了後は、継続確認画面が表示されます。




継続しますか？
▶はい
いいえ

18. 編集を継続（引き続き、別の電話帳グループの名称を編集）するか ／終了するかを選択します。

編集を継続する場合

1.   を押し、“はい”にカーソルを合わせます。
2.  を押します。
手順 6 に戻ります。

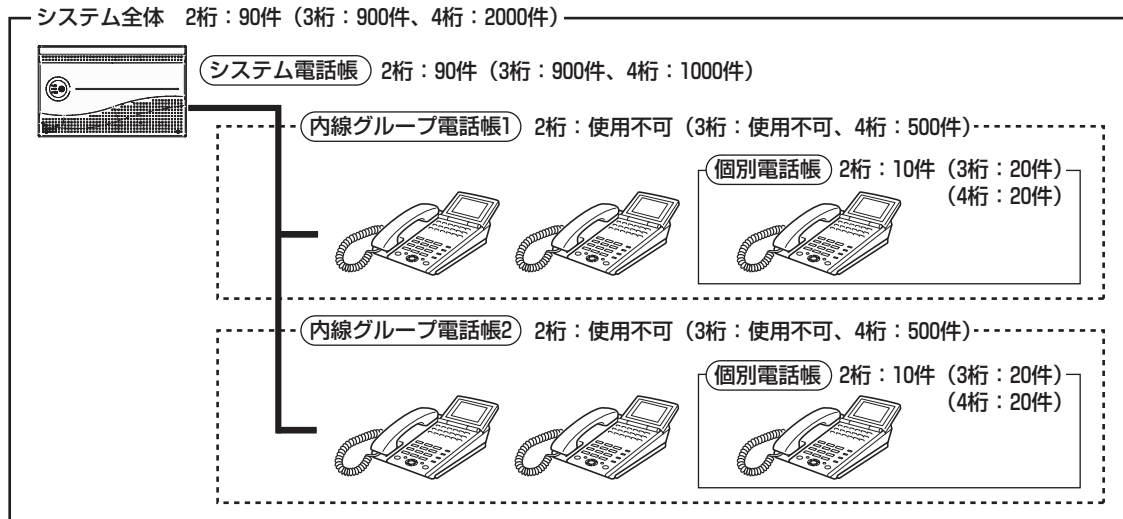
編集を終了する場合

1.   を押し、“いいえ”にカーソルを合わせます。
2.  を押します。

Note

- 登録中および検索中の画面で一定時間（30 秒）操作を行わない場合は、電話機は空き状態に戻ります。
- 何らかの理由で登録／編集が不可の場合は、**決定** を押した時に、登録不可のメッセージが 3 秒間表示され、入力前の状態に戻ります。再度、登録操作をやり直してください。
- 短縮番号を登録する際は、編集の場合は既存の短縮番号が登録候補として自動的に表示されます。新規登録の場合は、未登録の短縮番号の中で最も若い番号が登録候補として自動的に表示されます。
- 電話帳登録データと短縮ダイヤル登録データは同一のデータです。
- 電話帳の最大件数は、短縮番号の桁数に応じて異なります。**取り付け時設定**

例：グループ数が2つの場合



Information

- ◆ 電話帳登録／編集中に着信があった場合、電話機は着信状態となりますが、ディスプレイは登録／編集画面のままです。続けて電話帳を登録／編集できます。

入力モードの切替え

文字を入力するときは、入力する文字に応じて入力モードを切替えます。

○電話帳/文字 を押すごとに、入力モードがひらがな → カタカナ（半角） → 英字記号（半角） → 数字（半角）の順で切替わります。漢字変換は、ひらがなモードで行います。

名前？	あ	ひらがなモード
-	ア	カタカナモード
	A	英字記号モード
	1	数字モード

文字の入力方法







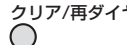
各ボタンに複数の文字が割り当てられています。入力する文字のボタンを繰り返し押すことで、割り当てられた文字が順に表示されます。

各入力モードで使用できるボタンと文字は、以下のとおりです。

ダイヤルボタン

ボタン	ひらがなモード (仮名漢字変換)	カタカナモード	英字記号モード	数字モード
1	あいうえおあいうえお	アイウエオ	未使用	1
2	かきくけこ	カキクコ	ABCabc	2
3	さしすせそ	サシセソ	DEFdef	3
4	たちつてとっ	タチツト	GHIghi	4
5	なにぬねの	ナニヌノ	JKLjkl	5
6	はひふへほ	ハヒフホ	MNOmno	6
7	まみむめも	マミムモ	PQRSpqrs	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨ	TUVtuv	8
9	らりるれろ	ラリルロ	WXYZwxyz	9
0	わをんわ ° ー、 ! ? 空白	ワヅン ° - ! ? 空白	-&[]#*!?!?@:/._() 空白	0
*	変換候補の選択中は、前ページ の変換候補に切替えます。	未使用		*
#	変換候補の選択中は、次ページ の変換候補に切替えます。	未使用		#

マルチファンクションボタンほか

ボタン	ひらがなモード (仮名漢字変換)	カタカナモード	英字記号モード	数字モード
	カタカナモードに切替えます。	英字記号モードに切替えます。	数字モードに切替えます。	名称の入力中は、ひらがなモードに切替えます。 読み仮名の入力中は、カタカナモードに切替えます。
	入力した文字の変換候補を選択します。	半角/全角変換を選択します。		
				
	カーソルを右に移動します。 変換候補の選択中は、変換をキャンセルします。	カーソルを右に移動します。		
	カーソルを左に移動します。 変換候補の選択中は、変換をキャンセルします。	カーソルを左に移動します。		
	入力した文字や選択した変換候補を確定します。	入力した文字を確定します。		名称の入力中は、入力した文字を確定します。
	短く押すと、カーソル上の1文字を消去します（ひらがなモードで、変換候補の選択中は、変換をキャンセルします）。 1秒以上押すと、入力した全ての文字を消去します。			

Information

- ◆ 変換できる漢字は、JIS 第1水準漢字、JIS 第2水準漢字です。
- ◆ 文字入力確定すると、カーソル位置は次の桁に移動します。
- ◆ すでに確定した文字の上から違う文字を入力すると、カーソルの位置に挿入されます。


数字モードでは、ダイヤルボタン ( ~ 、 ) を押した時点で、入力が確定されます


電話帳に登録した電話番号にかける

電話帳から相手を検索して電話をかけることができます。また、電話帳に登録している相手の短縮番号をダイヤルして電話をかけることもできます。


電話帳を検索してかける（読み仮名検索）

Note

- 検索操作を途中でキャンセルする場合は、一旦受話器を上げて戻してください。ただし、検索結果が表示されているときは、 クリア/再ダイヤル を押してください。

1. 受話器を置いたまま、 **電話帳/文字** を押します。
検索モード選択画面が表示されます。

検索モード選択
▶読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

2.  を押し、“読み仮名検索”にカーソルを合わせます。
各モードの検索内容は、「検索モードと検索方法（P.24）」を参照してください。

3.  を押します。
実行する検索モードの条件入力画面が表示されます。


読み？

-

4. 検索条件を入力します。
検索条件の入力方法は、「検索モードと検索方法（P.24）」を参照してください。


読み？

ヤ?

5.  を押します。
手順4で入力した検索条件で検索が実行されます。
検索の実行後は、検索結果により次の操作が異なります。
該当した相手先がない場合：手順2に戻ります。
該当した相手先がある場合：手順6に進みます。

6. (検索結果が複数ある場合)  を押し、電話をかける相手にカーソルを合わせます。
検索結果が1件の場合は、操作不要です。

▶山田商事
030570XXXX
山本一郎
0300001234

7. (検索結果が複数ある場合)  を押します。
検索結果が1件の場合は、操作不要です。
検索結果（詳細）画面が表示されます。

SPD No. 0010

山田商事

030570XXXX

8. 使用する  を押します。

Information

- ◆  の代わりに、 または  を押しても外線を捕捉できます。
- ◆ あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



0010 山田商事
001:030570XXXX

9. 受話器を上げます。

ディスプレイに表示している相手に自動発信します。

10. 相手が応答したら、お話しします。


局線 #1 GP.1
0:05 9円


11. お話しが終了したら、受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11



電話帳を検索してかける（グループ検索）

Note

- 検索操作を途中でキャンセルする場合は、一旦受話器を上げて戻してください。ただし、検索結果が表示されているときは、 を押してください。

1. 受話器を置いたまま、 を押します。
検索モード選択画面が表示されます。

検索モード選択
▶読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

2.   を押し、“グループ検索” にカーソルを合わせます。
各モードの検索内容は、「検索モードと検索方法（P.24）」を参照してください。

検索モード選択
読み仮名検索
▶グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

3.  を押します。
実行する検索モードの条件入力画面が表示されます。

電話帳グループ？
▶グループなし
グループ01
グループ02
グループ03
グループ04

4. 検索条件を選択します。

検索条件の選択方法は、「検索モードと検索方法 (P.24)」を参照してください。

電話帳グループ？
グループなし
▶グループ01
グループ02
グループ03
グループ04

5. を押します。

手順4で入力した検索条件で検索が実行されます。
検索の実行後は、検索結果により次の操作が異なります。
該当した相手先がない場合：手順2に戻ります。
該当した相手先がある場合：手順6に進みます。

6. (検索結果が複数ある場合) を押し、電話をかける相手にカーソルを合わせます。 検索結果が1件の場合は、操作不要です。

▶山田商事
030570XXXX
山本一郎
0300001234

7. (検索結果が複数ある場合) を押します。

検索結果が1件の場合は、操作不要です。
検索結果(詳細)画面が表示されます。

SPD No. 0010
山田商事
030570XXXX

8. 使用する を押します。

Information

- ◆  の代わりに、 または  を押しても外線を捕捉できます。
- ◆ あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



0010 山田商事
001:030570XXXX

9. 受話器を上げます。

ディスプレイに表示している相手に自動発信します。

10. 相手が応答したら、お話しします。


局線 #1 GP.1
0:05 9円


11. お話しが終了したら、受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11



電話帳を検索してかける（短縮番号検索）

Note


- 検索操作を途中でキャンセルする場合は、一旦受話器を上げて戻してください。ただし、検索結果が表示されているときは、 を押してください。

1. 受話器を置いたまま、 を押します。
検索モード選択画面が表示されます。

検索モード選択
▶読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

2.   を押し、“短縮番号検索”にカーソルを合わせます。
各モードの検索内容は、「検索モードと検索方法（P.24）」を参照してください。


検索モード選択
読み仮名検索
グループ検索
▶短縮番号検索
電話番号検索

3.  を押します。
実行する検索モードの条件入力画面が表示されます。

短縮番号？


4. 検索条件を入力します。
検索条件の入力方法は、「検索モードと検索方法（P.24）」を参照してください。

短縮番号？
001

5.  を押します。
手順4で入力した検索条件で検索が実行されます。
検索の実行後は、検索結果により次の操作が異なります。
該当した相手先がない場合：手順2に戻ります。
該当した相手先がある場合：手順6に進みます。

6. (検索結果が複数ある場合)   を押し、電話をかける相手にカーソルを合わせます。
検索結果が1件の場合は、操作不要です。

▶山田商事
030570XXXX
山本一郎
0300001234

7. (検索結果が複数ある場合)  を押します。
検索結果が1件の場合は、操作不要です。
検索結果（詳細）画面が表示されます。

SPD No. 0010
山田商事
030570XXXX

8. 使用する  を押します。

 Information

- ◆  の代わりに、 または  を押しても外線を捕捉できます。
- ◆ あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



0010 山田商事
001:030570XXXX

9. 受話器を上げます。

ディスプレイに表示している相手に自動発信します。

10. 相手が応答したら、お話しします。


局線 #1 GP.1
0:05 9円


11. お話しが終了したら、受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11


電話帳を検索してかける（電話番号検索）

 Note

- 検索操作を途中でキャンセルする場合は、一旦受話器を上げて戻してください。ただし、検索結果が表示されているときは、 を押してください。

1. 受話器を置いたまま、 を押します。
検索モード選択画面が表示されます。

検索モード選択
▶読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
電話番号検索

2.  を押し、“電話番号検索” にカーソルを合わせます。
各モードの検索内容は、「検索モードと検索方法（P.24）」を参照してください。

検索モード選択
読み仮名検索
グループ検索
短縮番号検索
▶電話番号検索

3.  を押します。
実行する検索モードの条件入力画面が表示されます。

ダイヤル？

4. 検索条件を入力します。

検索条件の入力方法は、「検索モードと検索方法 (P.24)」を参照してください。

ダイヤル？

03

5. を押します。

手順 4 で入力した検索条件で検索が実行されます。
検索の実行後は、検索結果により次の操作が異なります。
該当した相手先がない場合：手順 2 に戻ります。
該当した相手先がある場合：手順 6 に進みます。

6. (検索結果が複数ある場合) を押し、電話をかける相手にカーソルを合わせます。 検索結果が 1 件の場合は、操作不要です。

▶山田商事
030570XXXX
山本一郎
0300001234

7. (検索結果が複数ある場合) を押します。

検索結果が 1 件の場合は、操作不要です。
検索結果 (詳細) 画面が表示されます。

SPD No. 0010

山田商事

030570XXXX

8. 使用する を押します。

Information

- ◆  の代わりに、 または  を押しても外線を捕捉できます。
- ◆ あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



0010 山田商事
001:030570XXXX

9. 受話器を上げます。

ディスプレイに表示している相手に自動発信します。

10. 相手が応答したら、お話しします。


局線 #1 GP.1
0:05 9円

11. お話しが終了したら、受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11

検索モードと検索方法



各検索モードでの検索方法は以下になります。

検索モード	検索内容	検索条件の入力方法
読み仮名検索	文字列指定 電話帳に登録している読み仮名と前方一致で比較し、一致した相手を表示します。	検索する読み仮名を入力 します（最大 20 文字）。 例) “カワ” と入力した場合、“カワ” で始まる相手先を表示します。 文字列の入力方法は、「電話帳に登録する (P.4)」を参照してください。
	50 音順検索 電話帳に登録している読み仮名の 1 桁目の文字をキーに、50 音順で表示します。文字の表示順は、アルファベット → 数字 → 記号 → カタカナの順になります。	入力不要 です。
グループ検索	選択したグループに登録している相手先を表示します。	 音量 を押し、検索するグループにカーソルを合わせます。
短縮番号検索	電話帳に登録している短縮番号と前方一致で比較し、一致した相手を表示します。	検索する短縮番号を入力 します。 短縮番号の桁数が 4 桁の場合 <input type="text" value="取り付け時設定"/> 例) “015” と入力した場合、“0150” 以降の相手先を全て表示します。 短縮番号の桁数が 3 桁の場合 <input type="text" value="取り付け時設定"/> 例) “01” と入力した場合、“010” 以降の相手先を全て表示します。 短縮番号の桁数が 2 桁の場合 例) “1” と入力した場合、“10” 以降の相手先を全て表示します。
電話番号検索	電話帳に登録している電話番号と前方一致で比較し、一致した相手を表示します。	検索する電話番号を入力 します（先頭から最大 10 桁）。 例) “03” と入力した場合、“03” で始まる相手先を全て表示します。

短縮ダイヤルでかける

1. 受話器を上げます。


内線 11

2. ^{短縮}を押します。
^{短縮}が赤色に点灯します。

11

3. 相手の短縮番号をダイヤルします。
短縮ダイヤルに登録されている電話番号を自動発信します。

Note

- アナログ回線に対して、短縮ダイヤルの発信を行なった場合、ダイヤルの送
出中は^{短縮}が緑点滅します。

0010 山田商事
001:030570XXXX


4. 相手が応答したら、お話しします。
短縮ダイヤルに登録されている電話番号を自動発信します。

局線 #1 GP.1
0:05 9円

5. お話しが終了したら、受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11

Note

- 短縮番号は、電話帳の情報として登録されています。
^{短縮}を押した後に、この短縮番号をダイヤルすると、電話帳の機能により相手に電話をかけることができます。

短縮ダイヤルをスクロール表示してかける

1. 受話器を上げます。

内線 11



2.   * を押します。


11


3. 任意の短縮番号をダイヤルします。


ダイヤルした短縮番号に対応する相手先の電話番号と相手先名がディスプレイに表示されます。


0010 山田商事
001:030570XXXX

4.  または  を押してスクロールし、発信する相手をディスプレイに表示します。

 : ディスプレイに表示している次の短縮番号の情報を表示します。

 を押すごとに、次の短縮番号の情報が順次表示されます。

 : ディスプレイに表示している 1 つ前の短縮番号の情報を表示します。

 を押すごとに、1 つ前の短縮番号の情報が順次表示されます。

0009 山本一郎
001:0300001234

5.  を押します。

空いている外線を自動捕捉し、ディスプレイに表示している電話番号を自動発信します。

0004 山本一郎
001:0300001234

6. 相手が応答したら、お話しします。


局線 #1 GP.1
0:05 9円

7. お話しが終了したら、受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11

Note

- 短縮番号は、電話帳の情報として登録されています。

短縮番号の情報をディスプレイに表示させた後に、 を押すと、電話帳の機能により相手に電話をかけることができます。

留守番電話

グループ留守番録音を開始／終了する 取り付け時設定

システム内の電話機をいくつかの留守番グループに分けている場合、留守番グループごとに留守番機能の開始／終了（解除）、および応答メッセージを設定できます。

留守番機能を開始すると、外線着信時にボイスメールが自動応答し、事前に録音された応答メッセージを流します。また、電話をかけてきた人の用件を指定ボックスに録音できます。

応答メッセージの設定は、「応答メッセージ (P.31)」を参照してください。

留守番機能の開始／解除

1. 受話器を置いたまま、留守番 を押します。

押すたびに、留守番機能が開始／解除されます。

留守番機能を開始すると、電話機のスピーカから現在の応答メッセージが

流れ、留守番 が赤色に点灯します。

留守番機能を解除すると、留守録されたメッセージの有無を知らせるガイダンスが電話機のスピーカから自動的にアナウンスされます。また、留守

録されたメッセージの再生を行うことができます。 取り付け時設定


応答メッセージ 1
11

Note


- あらかじめフレキシブルボタンに 留守番 の割り付けを行う必要があります。 取り付け時設定
- グループ留守番録音は、外線着信（ダイヤルイン着信、i ナンバー着信、外線着信（群着））が対象です。
 - ・ダイヤルイン着信の内線番号呼びや着サブアドレスなどの個別の電話機が指定される着信は、個別着信になります（7 回線サービス編）。
 - ・DISA 着信はグループ留守番録音の対象外です。
- 各留守番グループに対応する留守録用ボックスは、あらかじめ設定が必要です。 取り付け時設定
- 留守番グループごとに、着信から留守録動作に移行するまでの時間を指定できます。 取り付け時設定
- 複数の電話機に同じ 留守番 が割り当てられている場合、同じ留守番グループの 留守番 に開始／終了状態が反映されます。
- 留守番機能の開始／解除操作を行うときにボイスメールのチャンネルがビジーの場合、操作は無効となります。
- あらかじめフレキシブルボタンに ボックス 留守番 の割り付けを行う必要があります。 取り付け時設定

録音内容再生

録音された内容を再生する


留守番電話に残された伝言を聞きます。聞いていない伝言があるときには、そのボックスの  が赤色に点灯しています。

録音内容の再生

1. 受話器を上げます。または、 を押します。

内線

11

2. 伝言を聞くボックスの  を押します。

ホームメールアクセス中

Note


- あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



3. ボックスの暗証番号（再生パスワード：4桁）をダイヤルします。
録音されている伝言が再生されます。

0059

Note


- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、「暗証番号をダイヤルしてください」というガイダンスに従って、暗証番号（再生パスワード）を入力してください。

4. 伝言を聞きます。

030570XXXX


録音元 山田商事

Note

- 先頭の伝言を再生する前に、未再生の伝言の件数がアナウンスされます。
- 複数の伝言が録音されている場合は、伝言は連続して再生されます。
- 全ての伝言を再生または消去して未再生の伝言がなくなると、 は消灯します。
- 全ての伝言を再生し終わると、そのボックスの録音メモリ残量がアナウンスされます。
- 同報ボックスは再生できません。

Information

- ◆ 発信者番号が通知された相手からの伝言が録音されている場合は、伝言の再生中に、発信者番号をディスプレイに表示します。また、発信者番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録している登録名称も表示します。

5. 伝言を聞き終わったら、受話器を戻します。または、 を押します。

4月 8日(火)16:35

11

録音内容再生中の操作

録音内容再生中には、次の操作を行えます。

ダイヤル	再生中機能
1	複数の録音内容がある場合、1つ前の録音内容を再生します。
2	再生中の録音内容を繰り返し再生します。
3	再生を中止し、次の録音内容を再生します。
4	再生中の録音内容を倍速再生します。
5	再生中の録音内容を消去します。
7	再生中の録音内容を数秒間巻き戻して再生します。
8	再生中の録音内容を数秒間早送りして再生します。
9	再生中の録音内容を保存します。
0	ボイスメールの操作ガイダンスを読み上げます。
# #	再生を終了します。
6 1	指定ボックスへメッセージを転送します。
* * 1	ボックス内の全ての録音内容が消去されます。

録音された内容を保存または消去する

聞き終わった伝言を消去します。また、伝言を保存しておくこともできます。

1 件消去

1. 伝言の再生中に、**5**を押します。
再生中の伝言が消去されます。

00595

Note

- 消去した伝言を復活させる方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。
- 再生中の伝言を消去または保存すると、次の伝言の再生が始まります。次の未再生の伝言がない場合は、伝言の再生は終了します。
- 未再生の伝言がなくなると、^{ボックス}**■**は消灯します。
- あらかじめフレキシブルボタンに^{ボックス}**■**の割り付けを行う必要があります。**取り付け時設定**

Information

- ◆ 同じボックスを他の電話機でも再生している場合は、伝言を消去できない場合があります。

全件消去

1. 伝言の再生中に、***** ***** を押します。
確認のガイダンスが流れます。

0059**

2. **1** を押します。
ボックス内の全ての伝言が消去されます。

0059**1

Note

- 消去した伝言を復活させる方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。
- 再生中の伝言を消去または保存すると、次の伝言の再生が始まります。次の未再生の伝言がない場合は、伝言の再生は終了します。
- 未再生の伝言がなくなると、**ボックス** は消灯します。
- あらかじめフレキシブルボタンに **ボックス** の割り付けを行う必要があります。**取り付け時設定**

Information

- ◆ 全件消去するために ***** ***** を押したあと、**2** を押すか、何も操作しなかった場合には、全件消去の操作はキャンセルされて次の伝言の再生が開始されます。
- ◆ 同じボックスを他の電話機でも再生している場合は、伝言を消去できない場合があります。

保存

1. 伝言の再生中に、**9** を押します。
再生中の伝言が保存されます。

00599

Information

- ◆ 保存された伝言も、既定の日数（初期値：30日）が経過すると自動的に消去することもできます。**取り付け時設定**

応答メッセージ

応答メッセージを録音／再生／消去する

留守番電話（グループ／個別）で、ボイスメールが着信に応答したときに流すメッセージを、録音、再生、または消去します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに ボックス の割り付けを行う必要があります。取り付け時設定

応答メッセージの録音

1. 受話器を上げます。

内線 11

2. 機能 を押します。

機能 が赤色に点滅します。

3. 応答メッセージを録音する ボックス の ボックス を押します。 「暗証番号をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。

ホームメールアクセス中

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに ボックス の割り付けを行う必要があります。取り付け時設定

4. 暗証番号（設定パスワード）をダイヤルします。 「留守番応答のメッセージ番号をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。

1111

5. 留守番応答のメッセージ番号（**1**～**5**）をダイヤルします。

「録音は **1**、再生は **2**、消去は **3** をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。

11111


6. **1** を押します。

「録音を開始します。ピーという発信音の後にメッセージをお話してください。録音の終了は、**#** をダイヤルしてください。もう一度録音する場合は、***** をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。
開始音（ピー）の後に録音が始まります。

111111

7. 応答メッセージを話します。

Information

- ◆ 録音をやり直すときは、 を押してください。

ホームメールアクセス中

8. 応答メッセージを話し終わったら、 を押します。

「録音を終了しました。」のガイダンスが流れます。録音を終了した後、手順5のガイダンスが流れます。

111111#

9. 受話器を戻します。

4月 8日(火)16:35
11

応答メッセージの再生／消去

1. 受話器を上げます。または、 を押します。

内線

11

2. を押します。

3. 応答メッセージを再生または消去するボックスの を押します。 「暗証番号をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定




ホームメールアクセス中

4. 暗証番号（設定パスワード）をダイヤルします。

「留守番応答のメッセージ番号をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。

1111

5. 留守番応答のメッセージ番号（ ~ ）をダイヤルします。

「録音は 、再生は 、消去は  をダイヤルしてください。」のガイダンスが流れます。

11111


6. 録音されたメッセージを聞くときは **2**、消去するときは **3** を押します。

2 を押したときは、録音されたメッセージが再生されます。メッセージが再生された後、手順 5 のガイダンスが流れます。

3 を押したときは、「もう一度、**3** を押すと消去します。」のガイダンスが流れるので、再度、**3** を押してください。

「メッセージを消去しました。」のガイダンスが流れ、メッセージが消去されます。メッセージが消去された後、手順 5 のガイダンスが流れます。

111112

7. 受話器を戻します。または、 を押します。

4月 8日(火)16:35
11

共通応答メッセージ

応答メッセージが録音されていない場合は、あらかじめボイスメールで用意されている共通応答メッセージが流れます。

共通応答メッセージは次のとおりです。


応答メッセージ番号	種別	音声ガイダンス内容
1	応答メッセージ 1	「本日の業務は終了しました。ご用件のある方はピーツという発信音のあとにメッセージをお話してください。」
2	応答メッセージ 2	「只今、席を外しています。ご用件のある方はピーツという発信音のあとにメッセージをお話してください。」
3	応答メッセージ 3	「只今、外出しています。ご用件のある方はピーツという発信音のあとにメッセージをお話してください。」
4	応答専用メッセージ 1	「只今、留守にしております。恐れ入りますが後ほどおかけ直してください。」
5	応答専用メッセージ 2	「本日の業務は、終了致しました。恐れ入りますが、就業時間におかけ直してください。」

Note

- 共通応答メッセージは消去できません。同一番号に応答メッセージを録音すると、そちらが優先されます。応答メッセージを消去すると、ふたたび共通応答メッセージが流れます。
- 応答メッセージの録音上限時間（1分）に達すると、録音は中止され、その時点までの録音は消去されます。この際、終了ガイダンスが聞こえます。
- ボイスメールの全ての通話チャンネルがビジーの場合は、本操作はできません。
- 入力した暗証番号（設定パスワード）が間違っていると、入力エラーのガイダンスが流れます。正しく入力しなおしてください。なお、ガイダンスが流れている間は入力できません。

応答メッセージを選ぶ 取り付け時設定

グループ留守番電話の応答メッセージを、ユーザが録音したメッセージまたは応答メッセージ、および応答専用メッセージ（録音しないとき）の合計5種類のメッセージから選択できます。応答メッセージの選択は、留守番機能が解除されている状態で操作してください。


1. 受話器を置いたまま、留守番  を押します。
応答メッセージが再生されます。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに 留守番  の割り付けを行う必要があります。

取り付け時設定

応答メッセージ 1
11

2. 留守番  を押すたびに、応答メッセージが順次切替わり、再生されます。目的の応答メッセージが再生されたら、その応答メッセージが終わるまで待ちます。
応答メッセージの再生が終わると、その応答メッセージが選ばれます。

Note

- グループ留守番電話の応答メッセージの切替えは、その留守番電話グループに属する電話機から操作してください。
- ボイスメールの全ての通話チャンネルがビジーの場合は、操作できません。
- 留守番電話グループに属する電話機から応答メッセージの切替えを行っているときには、他の電話機から留守番電話の開始／終了の操作はできません。
- 応答メッセージの選択は、次に応答メッセージが切替えられるまで有効です。グループ留守番電話を開始／終了しても変化しません。

応答メッセージ 2
11

メニューオペレーションで留守番電話を操作する

メニューオペレーションの留守録設定メニューで、個別ボックス、グループボックス、同報ボックスの留守録動作に関する設定ができます。

各ボックスのボックス番号およびパスワードについては、お買い求めの販売店にご相談ください。

取り付け時設定

お買い求め時（初期値）は、以下になります。

ボックス	ボックス番号	再生パスワード	設定パスワード
個別ボックス	11～58	0011～0058	1111
グループボックス	59～70	0059～0070	1111

留守録機能を動作させるためには、あらかじめ設定が必要です。取り付け時設定

ボックス	設定		
・個別ボックス ・グループボックス	留守番設定	応答メッセージ選択	
		留守録モニタ動作	
		留守録自動発報設定	呼出先ダイヤル設定 動作モード 発報時刻
		メッセージ自動消去	消除外ボックス設定 消去対象属性条件選択
	パスワード変更	再生パスワード変更 設定パスワード変更	
	同報ボックス	所属ボックス設定	

応答メッセージを選択する

1. 受話器を置いたまま、メニュー または 決定 を押します。
メインメニュー画面が表示されます。

▶不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

2. ▲音量▼ を押し、“留守録設定” にカーソルを合わせます。

不在転送設定
▶留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

3. 決定 を押します。
ボックス種別選択画面が表示されます。


ボックス種別選択
▶個別ボックス
同報ボックス
グループボックス
戻る

4. ▲音量▼ を押し、“個別ボックス” または “グループボックス” にカーソルを合わせます。

Note

- 個別留守番の場合は“個別ボックス”、グループ留守番の場合は“グループボックス”を選択します。

ボックス種別選択
個別ボックス
同報ボックス
▶グループボックス
戻る


5. を押します。
ボックス番号入力画面が表示されます。

ボックス番号?

6. ボックス番号 (2桁) を入力します。

ボックス番号?

59

7. を押します。
パスワード入力画面が表示されます。

パスワード?

8. 設定パスワードを入力します。


パスワード?

9. を押します。
個別ボックスまたはグループボックス設定画面が表示されます。

グループボックス設定



▶留守番設定
メッセージ自動消去
パスワード変更
戻る


10.   を押し、“留守番設定” にカーソルを合わせます。

11. を押します。
留守番設定画面が表示されます。

留守番設定


▶応答メッセージ選択
留守録モニタ動作
留守録自動発報
戻る

12.   を押し、“応答メッセージ選択” にカーソルを合わせます。



13. を押します。
応答メッセージ選択画面が表示されます。
*ガイダンスは流れません。

応答メッセージ選択



▶応答メッセージ1
応答メッセージ2
応答メッセージ3
応答専用メッセージ1
応答専用メッセージ2

14. 設定したい応答メッセージを選択し、を押します。
設定が完了した場合、設定完了画面が表示され、3秒後に留守番設定画面に戻ります。
設定できなかった場合、設定不完了画面が表示され、3秒後に応答メッセージ選択画面に戻ります。


留守録モニタ動作を選択する

1. 受話器を置いたまま、 または  を押します。
メインメニュー画面が表示されます。



▶不在転送設定
留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

2.   を押し、“留守録設定”にカーソルを合わせます。

不在転送設定
▶留守録設定
鳴音種別設定
音量調整
電話帳登録
メニュー終了

3.  を押します。
ボックス種別選択画面が表示されます。


ボックス種別選択
▶個別ボックス
同報ボックス
グループボックス
戻る

4.   を押し、“個別ボックス”または“グループボックス”にカーソルを合わせます。

 **Note**

- 個別留守番の場合は“個別ボックス”、グループ留守番の場合は“グループボックス”を選択します。

ボックス種別選択
個別ボックス
同報ボックス
▶グループボックス
戻る


5.  を押します。
ボックス番号入力画面が表示されます。

ボックス番号?

6. ボックス番号 (2桁) を入力します。

ボックス番号?


59

7.  を押します。
パスワード入力画面が表示されます。

パスワード?


8. 設定パスワードを入力します。

パスワード?



9. を押します。
個別ボックスまたはグループボックス設定画面が表示されます。

グループボックス設定
▶留守番設定
メッセージ自動消去
パスワード変更
戻る


10.   を押し、“留守番設定”にカーソルを合わせます。

11. を押します。
留守番設定画面が表示されます。


留守番設定
▶応答メッセージ選択
留守録モニタ動作
留守録自動発報
戻る

12.   を押し、“留守録モニタ動作”にカーソルを合わせます。

留守番設定
応答メッセージ選択
▶留守録モニタ動作
留守録自動発報
戻る

13. を押します。
留守録モニタ動作設定画面が表示されます。


留守録モニタ動作設定
▶不可
自動
手動
戻る


14. 設定したい動作を選択し、を押します。
設定が完了した場合、設定完了画面が表示され、3秒後に留守番設定画面に戻ります。
設定できなかった場合、設定不完了画面が表示され、3秒後に留守録モニタ動作設定画面に戻ります。

迷惑電話防止

非通知の着信にメッセージまたは話中音で応答する 取り付け時設定

発信者番号非通知の着信（ダイヤルイン含む）があると、メッセージまたは話中音が自動的に流れます。発信者番号非通知の着信は、オン（着信拒否する）／オフ（着信拒否しない）を切替えることができます。

1. 受話器を置いたまま、 を押し、非通知着信拒否をオンにします。

非通知着信拒否がオンになると、 が赤色に点灯します。


内線

11

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。

取り付け時設定

2. 再び  を押し、非通知着信拒否はオフになります。

非通知着信拒否がオフになると、 が消灯します。

Note

- ISDN 回線、アナログ回線でお使いの場合も、IP 回線でお使いの場合もご利用になれますが、この機能を利用するには NTT とナンバーディスプレイサービスの契約が必要です。
- 発信者番号非通知の着信に対する迷惑電話防止を使用するには、システムの設定が必要です。設定を変更する際は、お買い求めの販売店にご相談ください。取り付け時設定
- 着信拒否の方法（メッセージまたは話中音）は、あらかじめ設定が必要です。取り付け時設定

Information

- ◆ メッセージが 2 回流れた後に、外線が自動的に切断されます。
- ◆ 発信者番号非通知に対する迷惑電話防止を設定する場合、下記の組合せで迷惑電話防止の対象を設定できます。

取り付け時設定

- ・ 非通知のみ
- ・ 公衆電話のみ
- ・ 表示圏外のみ
- ・ 非通知と公衆電話
- ・ 非通知と表示圏外
- ・ 公衆電話と表示圏外
- ・ 非通知、公衆電話と表示圏外

登録された相手に着信拒否のメッセージ、または話中音で応答する

ある発信元に対して、次回から着信に応答したくない場合、発信者番号通知のある着信では、ワンタッチで相手の電話番号を迷惑電話番号リストに登録できます（最大 200 件）。拒否登録した電話番号から電話がかかってきたとき、電話を受けないようにして迷惑電話を防止することができます。このような相手から電話がかかってきたときに、メッセージまたは話中音が自動的に流れます。

着信拒否する電話番号を自動で登録する

1. 着信した外線とお話中に、 を押します。
着信中の相手の電話番号が迷惑電話番号リストに登録されます。


Note



- あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



相手先 03XXXX0570
0:09

着信拒否する電話番号を手動で登録する

1. 受話器を上げます。または、 を押します。

2.  を押します。
 が赤色に点滅します。


Note

- あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



3.    をダイヤルします。

4. 登録する電話番号（最大 16 桁）をダイヤルします。


5.  を押します。
ダイヤルした電話番号が迷惑電話番号リストに登録されます。
続けて登録する場合は、手順 4～5 を繰り返します。

内線 11

登録

登録
03XXXX2222

登録


6. 受話器を戻します。または、^{スピーカ} を押します。

4月 8日(火)16:35
11


① Information

- ◆ 登録した電話番号には、自動的に迷惑番号リストの編集番号（001 から 200）が割り当てられます。

登録した電話番号を変更する

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ} を押します。

内線
11

2. ^{迷惑電話防止} を押します。

^{迷惑電話防止} が赤色に点滅します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{迷惑電話防止} の割り付けを行う必要があります。


 取り付け時設定

3. 変更したい迷惑電話番号リストの編集番号（001 ~ 200）をダイヤルします。
登録されている電話番号が表示されます。


001
03XXXX2222

4. 新しく登録する電話番号（最大 16 桁）をダイヤルします。

001
03XXXX1111

5. ^{迷惑電話防止} を押します。

上書き登録されます。


^{迷惑電話防止} が消灯し、確認音（ピッピッピッ）が鳴ります。

続けて登録する場合は、手順 3 ~ 5 を繰り返します。


6. 受話器を戻します。または、^{スピーカ} を押します。

4月 8日(火)16:35
11

登録した電話番号を消去する

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ} を押します。

内線 11

2. ^{迷惑電話防止} を押します。

^{迷惑電話防止} が赤色に点滅します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{迷惑電話防止} の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定


3. 消去したい迷惑電話番号リストの編集番号 (001 ~ 200) をダイヤルします。
登録されている電話番号が表示されます。

002
03XXXX0570


4.  を押します。


ディスプレイの電話番号が消去されます。

002

5. ^{迷惑電話防止} を押します。


迷惑電話番号リストから消去されます。

^{迷惑電話防止} が消灯し、確認音 (ピッピッピッ) が聞こえます。
続けて消去する場合は、手順 3 ~ 5 を繰り返します。


6. 受話器を戻します。または、^{スピーカ} を押します。

4月 8日(火)16:35
11

登録した電話番号を全て消去する

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ} を押します。

内線 11

2. ^{迷惑電話防止} を押します。

^{迷惑電話防止} が赤色に点滅します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{迷惑電話防止} の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定

3. **9 8 7** をダイヤルします。
ディスプレイに“全消去”と表示されます。

全消去

4. 迷惑電話防止 を押します。
迷惑電話番号リストから全ての電話番号が消去されます。
迷惑電話防止 が消灯し、確認音（ピッピッピッ）が聞こえます。

5. 受話器を戻します。または、スピーカ を押します。

4月 8日(火)16:35
11

登録した電話番号を確認する

1. 受話器を置いたまま、迷惑電話防止 を押します。
迷惑電話防止 が赤色に点滅します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに 迷惑電話防止 の割り付けを行う必要があります。

取り付け時設定

2. 確認したい迷惑電話番号リストの編集番号 (001 ~ 200) をダイヤルします。
登録されている電話番号が表示されます。

001
03XXXX1111

3. 次の電話番号を表示するときは *****、前の電話番号を表示するときは **#** を押します。

002
03XXXX0570

Note

- ISDN 回線、アナログ回線でお使いの場合も、IP 回線でお使いの場合もご利用になれますが、この機能を利用するには NTT とナンバーディスプレイサービスの契約が必要です。
- 迷惑電話番号リストに登録できる電話番号の件数は、システムで最大 200 件までです。
- 発番号非通知の着信は、登録できません。
- 着信拒否の方法（メッセージまたは話中音）は、あらかじめ設定が必要です。取り付け時設定

Information

- ◆ メッセージが 2 回流れた後に、外線が自動的に切断されます。

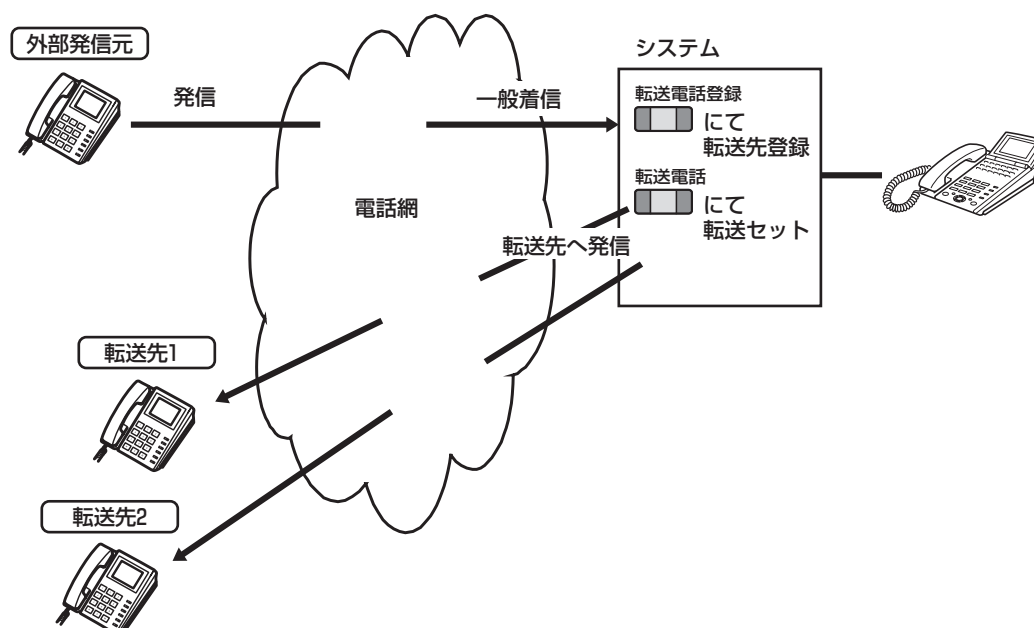
転送電話概要

本システムは、NTT等の付加サービス（ボイスワープ・フレックスホン着信転送）の契約をしなくても、転送機能を使用することができます。ただし、着信した回線とは別に、転送発信用の回線が必要になります。また、本システムでは、着信があったときに、着信指定された電話機への鳴音と転送先の呼び出しを同時（一斉）に行う一斉呼び出し＜3WAYコール＞を使用することもできます。

Note

- 転送電話（一般着信）を動作させるには、着信指定（外線ごとに着信する電話機の指定）をする必要があります。取り付け時設定

一般着信



あらかじめ、ある外線に着信があったときの転送先ダイヤル番号を転送先ボックスに設定しておくことで、その外線に着信があったときに、転送先ボックスに設定された転送先を呼び出して、外線着信を転送することができます。


転送するには、転送電話のグループ（1～4）と転送先ボックス（0～9）を設定する必要があります。1つの転送電話のグループに設定できる転送先ボックスは1つです。また、1つの転送先ボックスに設定できる転送先ダイヤル番号は2つです。

転送電話の開始／停止、転送先ボックスの設定／変更は、サブアドレス通知が可能な電話機から行うこともできます。

自動転送（一般着信）

電話機から転送先を登録／確認する

電話機から転送先を登録する（一般着信）

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ}  を押します。

内線 11

2. ^{転送電話登録}  を押します。

^{転送電話登録}  が赤色に点滅します。



転送先ボックス

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{転送電話登録}  の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定

3. 転送先ボックス番号をダイヤルします。

 から  (番) をダイヤルしてください。

第1転送先 ボックス 1

4. 第1転送先の番号をダイヤルします。

続けて第2転送先を登録する場合は、手順5に進みます。
第2転送先を登録しない場合は、手順7に進みます。

電話番号をダイヤルする場合

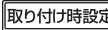


転送先の電話番号（最大48桁）をダイヤルします。

第1転送先 ボックス 1
03XXXX1111

短縮番号をダイヤルする場合


^{短縮}  を押した後、短縮番号をダイヤルします。

Note

- 登録時に使用できる短縮番号は、共通短縮ダイヤルのみです。
- 短縮番号の桁数に応じて、登録できる共通短縮ダイヤルが異なります。
 - ・ 短縮番号が2桁の場合：00～89
 - ・ 短縮番号が3桁の場合：000～899  取り付け時設定
 - ・ 短縮番号が4桁の場合：0000～0999  取り付け時設定
- あらかじめフレキシブルボタンに^{短縮}  の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定



第1転送先 ボックス 1
短縮：0001

5. (第2転送先を入力する場合) ^{機能}  を押します。


第2転送先 ホックス 1

6. (第2転送先を入力する場合) 第2転送先の番号をダイヤルします。

第2転送先 ホックス 1
03XXXX2222

7. ^{転送電話登録}  を押します。
登録が完了すると、確認音（ピッピッピッ）が聞こえます。また、
^{転送電話登録}  が消灯します。

4月 8日(火)16:35
11

8. 受話器を戻します。または、^{スピーカ}  を押します。

 **Note**

- 第1転送先に転送できない場合、第2転送先に転送します。第2転送先にも転送できない場合は、一般着信になります。

電話機から転送先を確認する（一般着信）

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ} を押します。

内線 11

2. ^{転送電話登録} を押します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{転送電話登録} の割り付けを行う必要があります。

取り付け時設定

転送先ボックス

3. 転送先を確認する転送先ボックス番号をダイヤルします。

0 から 9 (番) をダイヤルしてください。

登録している第 1 転送先がディスプレイに表示されます。
続けて第 2 転送先を確認する場合は、手順 4 に進みます。
第 2 転送先を確認しない場合は、手順 5 に進みます。

第1転送先 ボックス 1
03XXXX1111

4. (第 2 転送先を確認する場合)^{機能} を押します。
登録している第 2 転送先がディスプレイに表示されます。


第2転送先 ボックス 1
03XXXX2222

5. 受話器を戻します。または、^{スピーカ} を押します。

4月 8日(火)16:35
11


電話機から転送先ボックスを割り付ける／解除する

電話機から転送先ボックスを割り付ける (一般着信)

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ}  を押します。

内線

11

2. 転送先ボックスを割り付ける転送電話グループの^{転送電話}  を押し
ます。
現在、割り付けている転送先ボックス番号、第1転送先がディスプレイに
表示されます。



転送先ホ^ッックス

Note



- あらかじめフレキシブルボタンに^{転送電話}  の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定


3. 転送先ボックス番号をダイヤルします。

 から  (番) をダイヤルしてください。


転送先ホ^ッックス 1
03XXXX1111

4. ^{転送電話}  を押します。
割り付けが完了すると、確認音（ピッピッピッ）が聞こえます。また、
^{転送電話}  が赤色に点灯し、転送電話がオン（転送する）になります。


4月 8日(火)16:35
11

5. 受話器を戻します。または、^{スピーカ}  を押します。

電話機から転送先ボックスを解除する (一般着信)

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ} を押します。

内線 11


2. 転送先ボックスの割り付けを解除する転送電話グループの^{転送電話} を押します。
現在、割り付けている転送先ボックス番号、第1転送先がディスプレイに表示されます。

転送先ボックス 1
03XXXX1111



Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{転送電話} の割り付けを行う必要があります。


 取り付け時設定

3.  をダイヤルします。

転送先ボックス *


4. ^{転送電話} を押します。
割り付けの解除が完了すると、確認音（ピッピッピッ）が聞こえます。また、^{転送電話} が消灯し、転送電話がオフ（転送しない）になります。

4月 8日(火)16:35
11


5. 受話器を戻します。または、^{スピーカ} を押します。

電話機から転送移行時間を登録する

電話機から転送移行時間を登録する (一般着信)

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ}  を押します。

内線 11


2. 転送移行時間を登録する転送電話グループの^{転送電話}  を押します。
現在、割り付けている転送先ボックス番号、第1転送先がディスプレイに表示されます。

転送先ボックス 1
03XXXX1111

Note





- あらかじめフレキシブルボタンに^{転送電話}  の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定

3.  をダイヤルします。
現在、設定されている転送移行時間がディスプレイに表示されます。

転送移行時間ボックス 1
20


4. 転送移行時間をダイヤルします。

  から   (秒) をダイヤルしてください。

転送移行時間ボックス 1
30


Note

- 転送移行時間は、第1転送先に転送するまでの間、電話機に着信させる時間です。
 - ・ 0秒を設定した場合、電話機には着信せず、即時に転送します。
 - ・ 99秒を設定した場合、指定した電話機への着信と第1転送先、第2転送先への転送を同時に行います（一斉呼び出し）。

5. 受話器を戻します。または、^{スピーカ}  を押します。


4月 8日(火)16:35
11

Note



- 第1転送先から第2転送先（または一般着信）、第2転送先から一般着信に移行する時間は、取り付け時に設定します。 取り付け時設定

電話機から転送を取り消す

電話機から転送先を取り消す (一般着信)

1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ} を押します。

内線 11



2. ^{転送電話登録} を押します。
^{転送電話登録} が赤色に点滅します。

転送先ボックス


Note

- あらかじめフレキシブルボタンに^{転送電話登録} の割り付けを行う必要があります。

 取り付け時設定

3. 転送先ボックス番号をダイヤルします。
 から  (番) をダイヤルしてください。


第1転送先 ボックス 1
03XXXX1111

4. ^{クリア/再ダイヤル} を押します。
第1転送先の電話番号が消去されます。
続けて第2転送先を消去する場合は、手順5に進みます。
第2転送先を消去しない場合は、手順7に進みます。



第1転送先 ボックス 1

5. (第2転送先を消去する場合)^{機能} を押します。


第2転送先 ボックス 1
03XXXX2222

6. (第2転送先を消去する場合)^{クリア/再ダイヤル} を押します。
第2転送先の電話番号が消去されます。

第2転送先 ボックス 1

7. ^{転送電話登録} を押します。
取り消しが完了すると、確認音(ピッピッピッ)が聞こえます。また、^{転送電話登録} が消灯します。


4月 8日(火)16:35
11


8. 受話器を戻します。または、^{スピーカ} を押します。

電話機から転送電話をオン／オフする

転送先が登録されている状態で、転送電話のオン(転送する)／オフ(転送しない)を切替えることができます。

電話機から転送電話をオン／オフする (一般着信)

1. 受話器を置いたまま、 を押し、転送電話をオフにします。


転送電話がオフになると、 が消灯します。

Note

- あらかじめフレキシブルボタンに  の割り付けを行う必要があります。



4月 8日(火)16:35
11

2. 再び  を押し、転送電話はオンになります。

転送電話がオンになると、 が赤色に点灯します。


Note

- 転送先ボックスの割り付けを解除している場合は、転送電話はオンになりません。

時刻を設定する

取り付け時設定 システム

時刻の設定は、取り付け時に設定します。ご使用の電話機に表示される時刻に遅れや進みがある場合など、以下の方法で時刻を再セットしてください。時刻設定は、システム電話機 (P.54 参照) で操作します。





1. 受話器を上げます。または、^{スピーカ}  を押します。

内線 11

2. ^{時刻調整}  を押します。

時刻設定 hh:mm
11

Note

- ^{時刻調整}  の代わりに、^{機能}  6  を押しても同じ操作ができます。
- あらかじめフレキシブルボタンに ^{時刻調整}  の割り付けを行う必要があります。

取り付け時設定


3. 現在の時刻を入力します。

24 時間表記で 4 桁数字を入力します。

(例：午後 3 時 30 分の場合、    を押します。)

時刻がセットされると確認音 (ピッピッピッ) が聞こえます。

時刻設定 15:30
11

4. 受話器を戻します。または、^{スピーカ}  を押します。

4月 8日(火)15:30
11

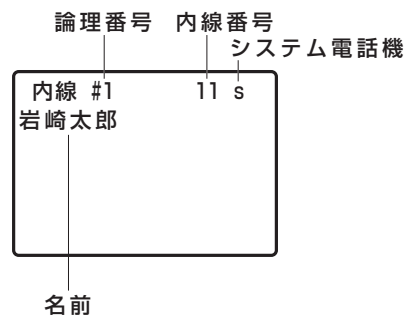
Information

- ◆ カレンダー (日付) の設定は、取り付け時に設定します。ご使用の電話機に表示される日付が間違っている場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
取り付け時設定

システム電話機の確認方法

システム電話機は、以下の操作で内線番号等の表示が確認できます。

1. 受話器を置いたまま、^{機能} を押します。
システム電話機は、内線番号の後に“s”が表示されます。



Note

- システム電話機で操作できる機能は、システム電話帳の登録、夜間切替設定などです。
- システム全体に関わる設定や登録をするときは、操作ミスによる誤動作や故障などを防止するために、システム管理者が行うようにしてください。

Information

- ◆ システム電話機の内線番号は、システム工事のときに設定されます。
詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ◆ 「本システムの構成機器と取扱説明書について（取扱説明書 P.1-2）」にご案内した多機能電話機であれば、いずれの電話機でもシステム電話機にすることができます。

